

令和6年度 長崎市立琴海中学校学力向上プラン

学 校 教 育 目 標		
自ら気づき、考え、互いを尊重し、夢実現に努力する生徒の育成		
【自主】・・・創造	【敬愛】・・・協働	【健康】・・・表現
①自主的に判断し、正しい行動ができる生徒の育成 ②自分で考え、正しい判断のもとに行動する生徒の育成 ③後輩の手本となる言動と、気づき、「考動」できるリーダーの育成	①いじめを許さず、思いやりの心を持ち、新しい仲間と協力し合う集団の育成 ②友達のよさを認め、支え合い高め合う生徒の育成 ③仲間を大切にし、思いやりの心を持ち、協力し合う生徒の育成	①食育を進め、感染症防止に留意しながら心身ともに健康な生徒の育成 ②粘り強く取り組み、自己実現に向けて努力する生徒の育成 ③主体的に行動し、行事に燃え、活気ある生徒の育成

令和6年度長崎市立琴海中学校研究主題
主体的に学習に取り組む生徒の育成
～ めあての明確化を通して ～

設定理由

本校は、昨年から引き続き「自律」をテーマとし、学習においては、自らの課題に向かい合い、目標をもって取り組む生徒の育成を図っている。生徒は、毎日の夢中タイムの自律学習を通して学習に向かう主体性が徐々に育まれている。一方で、学力学習状況調査からは、学習への意欲は見られるものの、自分の考えや思考の過程を書くことや、課題に対し最後まで粘り強く取り組むことを苦手とする生徒が多く、市や県と比較しても「書くこと」に関しては3点ほど低かった。そのため、さらに授業改善に取り組み、生徒と課題を共有するために「めあて」を明確化する。授業の見通しを持たせるとともに、ゴールを意識させ、粘り強く課題に取り組む生徒を育成することで、次年度は平均以上をめざす。そのためには本校の強みである、仲間意識の強さを生かし、全教科、全教育活動において、協働の場を設定し、互いに高め合う集団としたいと考えている。

- ①自分なりのやり方で、課題解決に向かう「主体的に学ぶ態度」
- ②目標の実現に向けて粘り強く努力する「自分を律する力」
- ③つまづきやミスの原因を分析する「自分を客観的に把握する力」
- ④自分の夢や目標を意識ながら生活する「よりよい生活や人間関係を作ろうとする態度」（学びの習慣化メソッドより）

授 業 研 究		環境づくり・家庭学習・小中連携	
授 業 技 術 の 向 上	教師の伝える力の向上 ・簡潔、明瞭な説明や指示 （言葉の厳選、声量、語調） ・「めあて」と「まとめ」の明確化 ・1時間の内容がわかる構造的な板書 ・クロームブックの効果的な活用 教師の評価と個への対応 ・授業中の評価の焦点化 ・評価後の個別指導の手立て 生徒の実態把握 ・学習内容の理解度の把握（観察力）	学 習 規 律 の 徹 底	学習規律の徹底「しっかり学ぶ8か条」 全ての教職員の共通理解の下に確実な実践 準備 2分前着席・1分前黙想 次時の準備をして休憩に入る 挨拶 元気な挨拶 挙手と返事をしっかりと 聞く 話している人の方を向いて聞く 最後まで丁寧に聞く 伝える 正しい言葉遣いで伝える みんなに届く声で伝える
	主体的な学習 主体的に学ぶ場の設定 ・「自律」を促す仕組みのある授業 ・読解力の視点を取り入れた授業 ・根拠を持って書いたり、話したりしながら説明する場面の設定(PREP法) 学び合い活動の充実 ・授業内容に応じたペア学習、グループ学習など協働的な学びの設定		夢中タイムの活用 目標を持った学習 月・火・水 朝15分の学習 毎週木曜日に25分間の自律学習の時間 （形態） 班・個人を自ら選択して取り組む テスト後の振り返り学習、訂正ノート作成への活用 単元テスト・確認テストの利用
	基礎学力の定着 学習の手引きの作成 （どう取り組めばいいか悩む生徒のために） ・復習、理解の定着のために「家庭学習のしおり」を作成 ・テスト勉強に向けて「先生が教えるテスト勉強法」を作成 その他 キャリア教育の充実 「生き方発見学習」から自分の進路選択の一助とする。 読書活動の推進 ・図書館の利用促進、朝読書の充実 生活習慣を整える ・携帯スマホのルールの徹底		小中連携 琴海地区学校連絡協議会 琴海地区共通実践事項 ・しっかり学ぶ8か条の提示と実践 ・主体的に学ぶ場の設定 ・家庭学習の定着 ・学習規律の連続性 小中間の共通理解の促進 琴海地区全教職員による研修の実施 児童生徒についての情報交換

学力調査による本校の実態把握 ○良好点 ●課題点 ◎対策

○目標をもって学習に取り組む生徒の割合が高い。
●粘り強く考え、思考の過程を表現するのが苦手
⇒①「めあて」を明確化し、課題の把握に十分に時間を与える。何をどのようにして解決につなげていくのか)
②教え合い活動の充実
（班の約束事の徹底・クロームブック等の活用）

◎諸活動において論拠を明確に説明させる。
◎キャリア教育の充実を図り、高校入学が目標ではなく、自分の生き方の発見に力を入れる。
◎学習規律の徹底を図り、学習態度をより向上させることで、多方面に良き影響を与えることにつなげる。